

レ ス ス ン プ ラ ン

2 学年 第 2 回 (自国理解)

テーマ：「世界で一番のお祭り」

授業の目標：

- (1) 自国や自国文化について誇りを持つ
- (2) 同様に世界の文化についても認識を広げ、自分たちの国を捉える



用意するもの：

ALT

担当教師

- 自国と他 3 か国のお祭りの写真
- 「世界で一番のお祭り」紙芝居
- 世界地図
- コイン・紙コップ 5 個・ストップウォッチ
- カルタ・カード (各グループに 1 セット用意)

- 子どもたちを 3～4 人のグループに分けておく (世界のお祭り活動用)

時間	活 動	気づいた点
1分	ALTと担当教師は挨拶する。ALTは「今日は日本と世界のお祭りを勉強してみよう」と告げる。担当教師は「お祭りを通して自分たちの国の文化や自分たちの国の素晴らしさを感じられるといいね (等)」と補足する。	
5分	担当教師は子どもたちに、いくつか日本のお祭りを挙げるよう尋ね、それらの祭りの名前を黒板に書く。また、ALTと担当教師は、挙げられたお祭りがどんなお祭りかを簡単に説明するように言う。	
10分	ALTは自分の出身国のお祭りを写真等を利用して紹介する。また、お祭りで行われるもの (活動) を紹介する。(カナダのラインダンス等)	
10分	子どもたちは 3～4 人のグループを作る。ALTは各グループにお祭りの様子がわかる 4 枚の写真 (ブラジル、カナダ、中国、イタリア) を配る。ALTと担当教師はお祭りの説明を読み、子どもたちはそれがどの写真の説明かを考え、1 枚を選ぶ。その後、ALTと担当教師はその国が地図上のどこにあるかを示す。	
15分	ALTと担当教師は「世界で一番のお祭り」を交互に読む。英語が先で日本語が後。 *** 時間に余裕がある場合 *** 子どもたちは「世界のお祭り」カルタゲームをやる。各グループ (3～4 人) は国旗のついたカルタカードを 1 セットずつ貰う。担当教師と ALT によって交互に読まれる質問をよく聞いて、正しい答えを表す国旗カードを取り、正解カード枚数を競う。	
2分	授業のまとめとして、担当教師は子どもたちに日本と世界のお祭りの間で、何か共通点はないか子どもたちに尋ねる。その後、子どもたちに他国の文化に気づくのと同様に自国の文化に誇りを持つことも大切であることに気づかせる。	